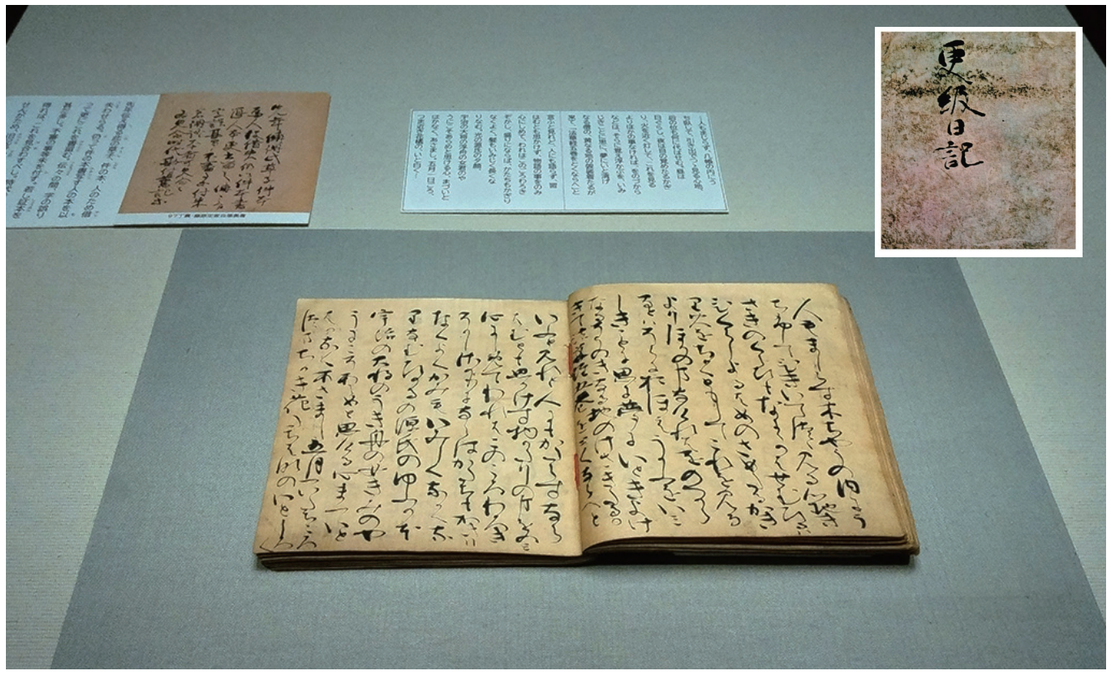
国宝「更級日記」 作者は紫式部と同じ宮中の物語作家



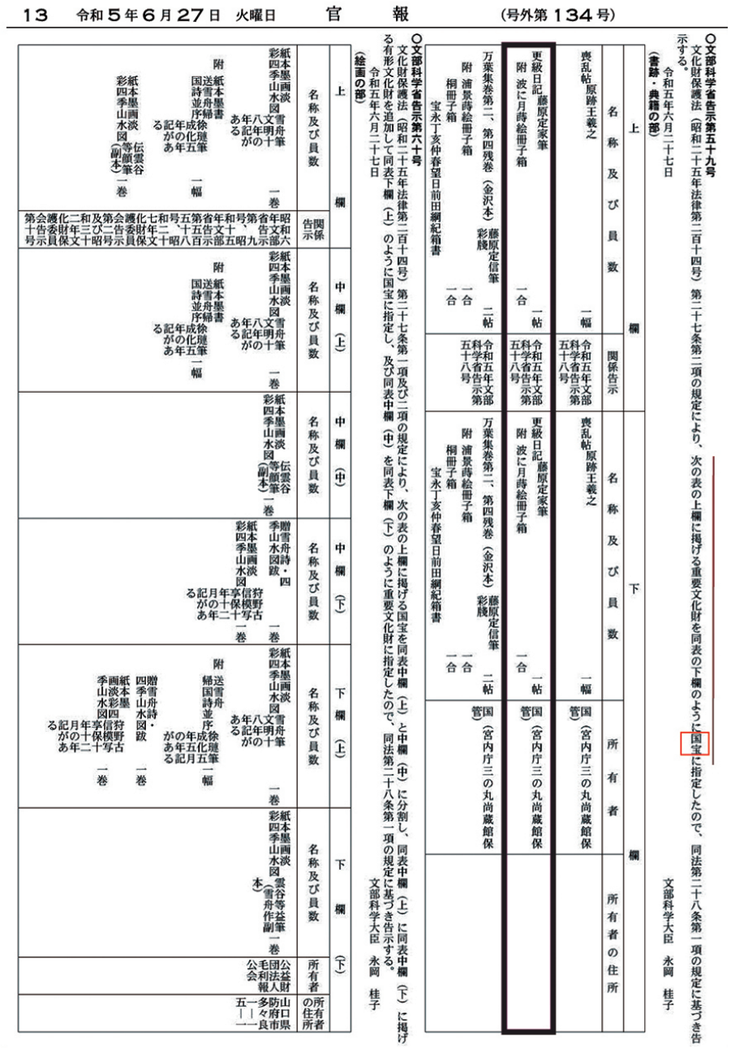
平安時代に書かれた「更級日記」が2023年6月27日、国宝に指定されました。正確には、鎌倉時代の歌人で小倉百人一首の考案者、藤原定家（ふじわらのていか）が書き写した和綴じ本が国宝になったのですが、更級という地名、言葉が「国の宝」になったと言ってもいいと思います。

1行も「さらしなの里」のことが書いてないのに、なぜ当地の「更級」がタイトルになっているのか気になり「更級日記」を読み始めて25年。今、この作品は時代や社会と女性の生きざまという観点での読み解きが深まっています。その例が、2019年に放送されたNHKの「歴史秘話ヒストリア　物語に魅せられて更級日記・平安少女」という番組です。

日記作者の菅原孝標（すがわらのたかすえ）の娘の心の中に入りこんで、なぜ自分史の先駆けといわれる日記を書いたのを明らかにしていく番組でしたが、女性の活躍や社会的立場の向上といった現代が抱える問題のまなざしを注ぎながら、菅原孝標の娘の生きざまを紹介していました。「更級日記」研究で評価される研究者にも女性が登場していることも関係していると思います。文芸作品は時代が変わると、読まれ方も時代の精神を反映したものになります。

そうした関心から、「源氏物語」作者紫式部と時の最高権力者藤原道長の2人を主人公にした2024年のNHK大河ドラマ「光る君へ」を興味深く見ています。道長の子の頼通は道長の後を継いだ後、菅原孝標の娘を物語作家として宮中に招いた可能性があり、紫式部と道長が編み出した物語による宮中統治の方法は、次の世代にも受け継がれ、菅原孝標の娘と頼通の関係となって展開したと考えられるのです。その関係は番組では描かれませんが、道長の晩年を描く終盤になって、頼通が頻繁に登場するようになっているし、さらに最終盤には「源氏物語」が大好きな少女として、菅原孝標の娘も登場するというので楽しみです。（頼通と菅原孝標の娘の関係について詳しくは更級153号）

「光る君へ」の放送が始まって間もなくの2024年3月26日には、皇居三の丸尚苑の美術館「皇居三の丸尚蔵館」で展示されていた国宝「更級日記」を見に行ってきました。藤原定家が書写した「更級日記」は天皇家の宝物として受け継がれてきたのですが（更旅45号）、皇居三の丸尚蔵館の新築を記念して展示が決まり、実物を見学するバスツアーが開催されました。



13　令和5年6月27日　火曜日　官　報　（号外第134号）

○文部科学省告示第五十九号
文化財保護法（昭和二十五年法律第二百十四号）第二十七条第一項の規定により、次の表の上欄に掲げる重要文化財を同表の下欄のように国宝に指定したので、同法第二十八条第一項の規定に基づき告示する。
令和五年六月二十七日　文部科学大臣　永岡　桂子

（書跡・典籍の部）

上欄				下欄			
名称及び員数	関係告示			名称及び員数	関係告示	所有者	所有者の住所
更級日記 藤原定家筆 附 波に月蒔絵冊子箱 一合	令和五年文部科学省告示第五十八号			更級日記 藤原定家筆 附 波に月蒔絵冊子箱 一合	令和五年文部科学省告示第五十八号	国（宮内庁三の丸尚蔵館保管）	山口県防府市多々良一一一
喪乱帖 原跡 王羲之 一幅	令和五年文部科学省告示第五十八号	国（宮内庁三の丸尚蔵館保管）		喪乱帖 原跡 王羲之 一幅	令和五年文部科学省告示第五十八号	国（宮内庁三の丸尚蔵館保管）	
万葉集巻第二、第四残巻（金沢本） 藤原定信筆 彩牋 附 浦景蒔絵冊子箱 桐冊子箱 宝永十亥仲春望日前田綱紀箱書 一合 二帖	令和五年文部科学省告示第五十八号			万葉集巻第二、第四残巻（金沢本） 藤原定信筆 彩牋 附 浦景蒔絵冊子箱 桐冊子箱 宝永十亥仲春望日前田綱紀箱書 一合 二帖	令和五年文部科学省告示第五十八号	国（宮内庁三の丸尚蔵館保管）	

上欄				中欄（上）				中欄（中）				中欄（下）				下欄（上）				下欄（下）			
名称及び員数	関係告示			名称及び員数	関係告示			名称及び員数	関係告示			名称及び員数	関係告示			名称及び員数	関係告示			名称及び員数	関係告示		
紙本墨画淡彩四季山水図 雪舟筆 一巻	昭和六十一年文部省告示第五十九号			紙本墨画淡彩四季山水図 雪舟筆 一巻	昭和六十一年文部省告示第五十九号			紙本墨画淡彩四季山水図 雪舟筆 一巻	昭和六十一年文部省告示第五十九号			紙本墨画淡彩四季山水図 雪舟筆 一巻	昭和六十一年文部省告示第五十九号			紙本墨画淡彩四季山水図 雪舟筆 一巻	昭和六十一年文部省告示第五十九号			紙本墨画淡彩四季山水図 雪舟筆 一巻	昭和六十一年文部省告示第五十九号		
附 紙本墨画淡彩四季山水図 雪舟筆 一巻				附 紙本墨画淡彩四季山水図 雪舟筆 一巻				紙本墨画淡彩四季山水図 伝雲谷等顔筆（伝狩野探幽筆） 一巻				紙本墨画淡彩四季山水図 雪舟筆 一巻				紙本墨画淡彩四季山水図 雪舟筆 一巻				紙本墨画淡彩四季山水図 雪舟筆 一巻